

産業動物

口演・質疑要領

発表者は「発表者受付」で口演手順・機械操作等の説明を受けてください。

1. スクリーンは1面とする。
液晶プロジェクター操作用パソコンの OS は Windows10 を使用し、スライドショーには PowerPoint2010、2013、2016 (Windows 版)を使用する。
2. 口演用の PowerPoint ファイルはオンラインシステムによる事前受付を行う。「発表用ファイル登録要領」に従って作成し、一般社団法人長野県獣医師会のホームページより登録すること。
3. 演者は発表にあたり自ら液晶プロジェクター操作用パソコンを操作すること。
4. 口演発表は 1 題8分、質疑応答は 2 分以内とする。
 - (1)口演開始で緑ランプ、口演終了 1 分前に黄ランプ、終了 8 分で赤ランプが点灯する。発表後に質疑応答時間を加えた 10 分を超過すると赤ランプが点滅する。
 - (2)質疑応答は 2 分以内で座長の指示に従う。
5. 次演者は前の口演開始とともに必ず次演者席に座り待機すること。
6. 質問者または追加討論者は所属氏名を述べてから発言すること。
7. 追加討論者の採択および時間は座長の指示に従うこと。
8. 液晶プロジェクター操作用パソコンに入力した口演用ファイルは学会終了後速やかに地区学会長立会いのもとで学会開催担当事務局が消去する。

研究発表審査要領(産業動物)

1. 審査方法
 - (1)審査は審査基準に定める5項目について5点満点で採点する。
(5点:きわめて優れている、4点:優れている、3点:普通、2点:やや劣る、1点:劣る)
 - (2)採点は演題ごとに審査員が審査採点表に記入する。
 - (3)演題ごとの審査採点表の総合計点数を審査数で除して平均点を算出し、その平均点を各演題の評価点数とする。
 - (4)演者または共同研究者である審査員は当該演題の採点をしない。
2. 審査基準
 - (A)内容が新しく、目的が明確か(着想、背景)
 - (B)内容が学理的か、論旨が適切か(組み立て、まとめ方)
 - (C)結論は正しいか(結果の考察、論理性)
 - (D)実際に役立つか(学問的貢献度、現場、実際への応用度、普及的な価値)
 - (E)発表の方法は適切か(発表時間の遵守、スライド図式、図表の作成)
3. 地区学会長賞の選考
各演題の評価点数に基づいて原則として順位1位から5位までの中から協議により優秀研究発表(地区学会長賞)を選出するが、同点の時は首座をつとめる地区学会長の意見を加えて決定する。

小 動 物

口演・質疑要領

発表者は「発表者受付」で口演手順・機械操作等の説明を受けてください。

1. スクリーンは1面とする。
液晶プロジェクター操作用パソコンの OS は Windows10 を使用し、スライドショーには PowerPoint2010、2013、2016 (Windows 版)を使用する。
2. 口演用の PowerPoint ファイルはオンラインシステムによる事前受付を行う。「発表用ファイル登録要領」に従って作成し、一般社団法人長野県獣医師会のホームページより登録すること。
3. 演者は発表にあたり自ら液晶プロジェクター操作用パソコンを操作すること。
4. 口演発表は 1 題8分、質疑応答は 2 分以内とする。
 - (1)口演開始で緑ランプ、口演終了 1 分前に黄ランプ、終了 8 分で赤ランプが点灯する。発表後に質疑応答時間を加えた 10 分を超過すると赤ランプが点滅する。
 - (2)質疑応答は 2 分以内で座長の指示に従う。
 - (3)演者は演題内容に関係しない事項の発表は控えること。
 - (4)演題は動物の取扱いに倫理上の問題が無い内容であること。
5. 次演者は前の口演開始とともに必ず次演者席に座り待機すること。
6. 質問者または追加討論者は所属氏名を述べてから発言すること。
7. 追加討論者の採択および時間は座長の指示に従うこと。
8. 液晶プロジェクター操作用パソコンに入力した口演用ファイルは学会終了後速やかに地区学会長立会いのもとで学会開催担当事務局が消去する。

研究発表審査要領(小動物)

1. 審査方法
 - (1)審査は審査基準に定める5項目について5点満点で採点する。
(5点:きわめて優れている、4点:優れている、3点:普通、2点:やや劣る、1点:劣る)
 - (2)採点は演題ごとに審査員が審査採点表に記入する。
 - (3)演題ごとの審査採点表の中から最高点と最低点をつけた2名の審査員の点数を除いた平均点を算出し、その平均点を各演題の評価点とする。
 - (4)演者または共同研究者である審査員は当該演題の採点をしない。
2. 審査基準
 - (A)内容が新しく、目的が明確か(着想、背景)
 - (B)内容が学理的か、論旨が適切か(組み立て、まとめ方)
 - (C)結論は正しいか(結果の考察、論理性)
 - (D)実際に役立つか(学問的貢献度、現場、実際への応用度、普及的な価値)
 - (E)発表の方法は適切か(発表時間の遵守、スライド図式、図表の作成)
3. 地区学会長賞の選考
各演題の評価点数に基づいて原則として順位1位から5位までの中から協議により優秀研究発表(地区学会長賞)2題を選出するが、同点の時は首座をつとめる地区学会長の意見を加えて決定する。

発表者は「発表者受付」で口演手順・機械操作等の説明を受けてください。

1. スクリーンは1面とする。
液晶プロジェクター操作用パソコンの OS は Windows10 を使用し、スライドショーには PowerPoint2010、2013、2016 (Windows 版)を使用する。
2. 口演用の PowerPoint ファイルはオンラインシステムによる事前受付を行う。「発表用ファイル登録要領」に従って作成し、一般社団法人長野県獣医師会のホームページより登録すること。
3. 演者は発表にあたり自ら液晶プロジェクター操作用パソコンを操作すること。
4. 口演発表は 1 題8分、質疑応答は 2 分以内とする。
 - (1)口演開始で緑ランプ、口演終了 1 分前に黄ランプ、終了 8 分で赤ランプが点灯する。発表後に質疑応答時間を加えた 10 分を超過すると赤ランプが点滅する。
 - (2)質疑応答は 2 分以内で座長の指示に従う。
5. 次演者は前の口演開始とともに必ず次演者席に座り待機すること。
6. 質問者または追加討論者は所属氏名を述べてから発言すること。
7. 追加討論者の採択および時間は座長の指示に従うこと。
8. 液晶プロジェクター操作用パソコンに入力した口演用ファイルは学会終了後速やかに地区学会長立会いのもとで学会開催担当事務局が消去する。

研究発表審査要領(公衆衛生)・地区学会長賞の選出数について

1. 採点基準
 - (1)内容が新しく、目的が明確か(着想、背景) (5点)
 - (2)内容が学理的か、論旨が適切か(組み立て、まとめ方) (5点)
 - (3)結論は正しいか(結果の考察、論理性) (5点)
 - (4)実際に役立つか(学問的貢献度、現場、実際への応用度、普及的な価値) (5点)
 - (5)発表の方法は適切か(発表時間の遵守、スライド図式、図表の作成) (5点)
2. 採点は25点満点とし、各項目とも次の基準で採点し合計する。

判定基準

 - (A)きわめて優れている…… (5点)
 - (B)優れている…… (4点)
 - (C)普通である…… (3点)
 - (D)やや劣る…… (2点)
 - (E)劣っている…… (1点)
3. 演者または共同研究者である審査員は当該演題の採点をしない。当該口演の合計点を採点に加わった審査員数で除した数を採点に加わらなかった審査員の点数とする。
なお、その際少数点以下を四捨五入する。
4. 合計点を採点に加わった審査員数で除した平均点で順位を決めることを原則とする。
5. 原則として順位1位から5位までを選び、その中から協議により優秀研究発表(地区学会長賞)を選出するが、同点の時は首座をつとめる地区学会長の意見を加えて決定する。